

表 10-2 プランクトン同定計数結果
手賀沼

採取地点			根戸下	手賀沼中央		
採取年月日			H 20. 4. 14	H 20. 4. 14		
採取時刻			10:56	10:40		
全水深 (m)			2.35	1.78		
採取水深 (m)			0.20	0.20		
採水量 (ml)			100	100		
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+		
2			Phormidium spp.	+		
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(40)		
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40		
5	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	40		
6			Aulacoseira ambigua	+		
7			Aulacoseira distans	80		
8			Aulacoseira granulata	+		
9			Aulacoseira italica	+		
10			Aulacoseira sp.	80		
11			Navicula sp.	20		
12			Nitzschia acicularis	60		
13			Nitzschia spp.	120		
14			Skeletonema potamos	680		
15			Synedra acus	20		
16			Synedra spp.	260		
17			Thalassiosiraceae-5	1790		
18			Thalassiosiraceae-10	16300		
19			Thalassiosiraceae-25	1660		
20	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	80		
21	輪形動物	輪虫	Ankyra ancora	80		
22			Chlorogonium spp.	60		
23			Coelastrum sp.	160		
24			Micractinium sp.	160		
25			Monoraphidium spp.	80		
26			Scenedesmus spp.	240		
27			Brachionus sp.	1		
28			繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2
29			ー	CILIOPHORA	20	
30			不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9310	
31				鞭毛藻	220	
総数			31122	131052		
種類組成			藍藻	40	280	
			クリプト藻	40	160	
			渦鞭毛藻	0	0	
		黄金色藻	0	0		
		珪藻	20930	108690		
		ユーグレナ藻	0	0		
		緑藻	560	1040		
		その他の植物性動物性	9530	20860		
			22	22		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久			
備考						
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 - また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 20. 4. 23	H 20. 4. 23	
採取時刻			11:08	10:46	
全水深 (m)			2. 42	1. 70	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Microcystis aeruginosa	+	
2			Phormidium spp.	(20) (60)	
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20) (20)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	80 160	
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1	
6			Peridiniaceae	20	
7	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	120 +	
8			Aulacoseira ambigua	+	
9			Aulacoseira distans	320 600	
10			Aulacoseira granulata	+	
11			Aulacoseira spp.	80 +	
12			Nitzschia acicularis	120 520	
13			Nitzschia spp.	140 640	
14			Skeletonema potamos	27200 29700	
15			Synedra acus	40 40	
16			Synedra spp.	140 200	
17			Thalassiosiraceae-5	4120 1790	
18			Thalassiosiraceae-10	40500 53400	
19			Thalassiosiraceae-25	2120 5370	
20			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii
21	Ankistrodesmus falcatus	60			
22	Ankya ancora	20			
23	Micractinium spp.	520 1200			
24	Monoraphidium spp.	120			
25	Scenedesmus spp.	+			
26	Schroederia sp.	20 480			
27	CHLOROPHYCEAE	80 80			
28	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1	
29			Polyarthra sp.	1	
30	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	KINETOFRAGMINOPHORA	+	
31		多膜口	Tintinnidium spp.	4 6	
32		ー	CILIOPHORA	60 20	
33	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	14100 14100	
34			鞭毛藻	460 420	
総数			90766	109007	
種類組成			藍	藻	40 80
			ク	リ	80 160
			渦	鞭	0 21
			黄	金	0 0
			珪	藻	74900 92260
			ユ	ー	0 0
			緑	藻	1120 1940
			そ	の	14560 14520
			動	物	66 26
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久	
備考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であったためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地				根戸下	手賀沼中央	
採取年月日				H 20. 5. 1	H 20. 5. 1	
採取時刻				10:27	10:07	
全水深 (m)				2.30	1.79	
採取水深 (m)				0.20	0.20	
採水量 (ml)				100	100	
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.		+	
2			Phormidium spp.	(40)	(100)	
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20)	+	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	600	1400	
5	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+		
6			Aulacoseira distans	280	+	
7			Aulacoseira granulata	+		
8			Nitzschia acicularis	120	420	
9			Nitzschia spp.	300	520	
10			Skeletonema potamos	83600	50500	
11			Surirella sp.		1	
12			Synedra acus	40	+	
13			Synedra ulna		+	
14			Synedra spp.	20	80	
15			Thalassiosiraceae-5	3040	4120	
16			Thalassiosiraceae-10	4660	15900	
17			Thalassiosiraceae-25	320	660	
18	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus		80	
19			Ankya ancora		80	
20			Chlorogonium spp.		40	
21			Microactinium spp.	640	560	
22			Monoraphidium spp.	80	540	
23			Pandorina morum		+	
24			Pediastrum duplex		+	
25			Scenedesmus spp.	560	880	
26			Schroederia spp.	20	20	
27			Tetrastrum staurogeniaeforme	80		
28			CHLOROPHYCEAE		20	
29	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		1	
30			Keratella sp.	1		
31	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	3	6	
32		－	CILIOPHORA	80	60	
33	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11800	31200	
34			鞭毛藻	1200	880	
総数				107504	108068	
種類組成			藍	藻	60	100
			ク	リ プ ト	600	1400
			渦	鞭 毛 藻	0	0
			黄	金 色 藻	0	0
			珪	藻	92380	72201
			ユ	ー グ レ ナ 藻	0	0
			緑	藻	1380	2220
			そ の 他 の 植 物 性	藻	13000	32080
			動 物 性		84	67
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久		
備考						
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。						
・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。						
・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。						
・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。						
・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。						
・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。						
・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。						
また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。						
・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。						
・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。						
・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採 取 地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 20. 5. 21	H 20. 5. 21
採 取 時 刻			10:35	10:18
全 水 深 (m)			2. 27	1. 68
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Phormidium spp.	(60)
2			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380
4	不 等 毛 植 物	珪 藻	Asterionella formosa	+
5			Aulacoseira ambigua	
6			Aulacoseira distans	260
7			Aulacoseira granulata	+
8			Aulacoseira sp.	
9			Navicula sp.	
10			Nitzschia acicularis	20
11			Nitzschia spp.	320
12			Skeletonema potamos	8960
13			Synedra acus	
14			Synedra spp.	20
15			Thalassiosiraceae-5	1430
16			Thalassiosiraceae-10	420
17			Thalassiosiraceae-25	20
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20
19	緑 色 植 物	緑 藻	Chlorogonium sp.	
20			Dictyosphaerium sp.	
21			Golenkinia radiata	20
22			Micractinium spp.	200
23			Monoraphidium spp.	20
24			Scenedesmus spp.	400
25			CHLOROPHYCEAE	
26			輪 形 動 物	輪 虫
27	繊 毛 虫	多 膜 口	Polyarthra sp.	
28			Trichocercidae	
29	—	—	Tintinnidium spp.	14
30			CILIOPHORA	80
31	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11800
32			鞭毛藻	1120
総 数			25644	74356
種 類 組 成			藍 藻	140
			ク リ プ ト 藻	380
			渦 鞭 毛 藻	0
			黄 金 色 藻	0
			珪 藻	11450
			ユ ー グ レ ナ 藻	20
			緑 藻	640
			そ の 他 の 植 物 性	12920
			動 物 性	94
			検 査 条 件	
備 考			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離 (1160×g) により濃縮した。
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100～ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久
備 考				
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 ・ 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

手賀沼

採取地			根戸下	手賀沼中央		
採取年月日			H 20. 6. 2	H 20. 6. 2		
採取時刻			9:55	9:30		
全水深 (m)			2.36	1.71		
採取水深 (m)			0.20	0.20		
採水量 (ml)			100	100		
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+		
2			Phormidium spp.	(60)	(420)	
3			Cryptomonas spp.	920	1400	
4			渦鞭毛藻	Peridiniaceae	+	40
5			不等毛植物	Mallomonas spp.	40	40
6			珪藻	Asterionella formosa		80
7				Aulacoseira ambigua	+	720
8				Aulacoseira distans	480	880
9				Aulacoseira granulata	+	780
10				Nitzschia acicularis	160	700
11				Nitzschia spp.	420	1460
12				Skeletonema potamos	49600	67200
13				Synedra acus	20	40
14				Synedra spp.	80	80
15				Thalassiosiraceae-5	13600	30100
16				Thalassiosiraceae-10	2680	10000
17			Thalassiosiraceae-25	200	300	
18	緑色植物	緑藻	Ankyra ancora	20	60	
19			Chlorogonium spp.	40	40	
20			Micractinium spp.	520	280	
21			Monoraphidium spp.	120	140	
22			Pteromonas aculeata		20	
23			Scenedesmus spp.	480	480	
24			Tetrastrum staurogeniaeforme	80		
25			CHLOROPHYCEAE	160		
26			輪形動物	Polyarthra spp.	1	2
27			繊毛虫	Tintinnidium spp.	4	3
28			—	CILLOPHORA	20	60
29	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	12900	22900		
30		鞭毛藻	1320	1380		
総数			83925	139605		
種類組成			藍藻	60	420	
			クリプト藻	920	1400	
			渦鞭毛藻	0	40	
			黄金色藻	40	40	
			珪藻	67240	112340	
			ユーグレナ藻	0	0	
			緑藻	1420	1020	
			その他の植物性動物性	14220	24280	
			25	65		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久		
備考						
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wiesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wiesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wiesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 20. 6. 18	H 20. 6. 18
採取時刻			13:42	13:20
全水深 (m)			2. 38	1. 75
採取水深 (m)			0. 20	0. 20
採水量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出現種名	
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia spp.	(60)
2			Phormidium spp.	(100) (300)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	140 260
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	40 40
5	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20 40
6			Attheya zachariasii	20
7			Aulacoseira ambigua	+
8			Aulacoseira distans	460 1860
9			Aulacoseira granulata	80 280
10			Aulacoseira sp.	240
11			Nitzschia acicularis	120 220
12			Nitzschia spp.	1180 1980
13			Skeletonema potamos	83800 46600
14			Synedra acus	40
15			Synedra spp.	80 20
16			Thalassiosiraceae-5	22600 31500
17			Thalassiosiraceae-10	4820 9670
18			Thalassiosiraceae-25	180 180
19	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	40
20	緑色植物	緑藻	Phacus spp.	40
21			Ankya ancora	20 140
22			Dictyosphaerium sp.	480
23			Eudorina elegans	+
24			Golenkinia radiata	20
25			Gonium pectorale	+
26			Micractinium spp.	800 120
27			Monoraphidium spp.	280 380
28			Pediastrum duplex	+
29			Pediastrum tetras	+
30			Pteromonas aculeata	20
31			Scenedesmus spp.	560 920
32			Schroederia spp.	40 40
33			Tetraedron sp.	20
34			CHLOROPHYCEAE	180 880
35	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp.	10 12
36	繊毛虫	多膜口	Trichocercidae	2
37			Tintinnidium spp.	1 3
38	不明プランクトン	ー	CILIOPHORA	140 60
39			微小鞭毛藻（5 μm以下）	9130 36400
40			鞭毛藻	1520 2040
41			動物性	+
総数			126941	134287
種類組成		藍藻	160	300
		クリプト藻	140	260
		渦鞭毛藻	40	40
		黄金色藻	20	40
		珪藻	113340	92590
		ユーグレナ藻	40	40
		緑藻	2400	2500
		その他の植物性	10650	38440
		動物性	151	77
検査条件		固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1. 0ml及び0. 5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久	
備考				
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、1 0 μm、2 5 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

手賀沼

採取地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 20. 7. 14	H 20. 7. 14
採 取 時 刻			10:51	10:22
全 水 深 (m)			2. 35	1. 69
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Microcystis aeruginosa	+
2			Phormidium spp.	(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	520
4	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Peridiniaceae	140
5			DINOPHYCEAE	100
6	不 等 毛 植 物	珪 藻	Aulacoseira ambigua	+
7			Aulacoseira distans	480
8			Aulacoseira granulata	+
9			Nitzschia acicularis	120
10			Nitzschia spp.	360
11			Skeletonema potamos	25800
12			Surirella sp.	+
13			Synedra acus	20
14			Synedra spp.	40
15			Thalassiosiraceae-5	16100
16			Thalassiosiraceae-10	11300
17	Thalassiosiraceae-25	520		
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	40
19	緑 色 植 物	緑 藻	Phacus spp.	20
20			Ankistrodesmus gracilis	80
21			Ankyra ancora	40
22			Coelastrum sp.	320
23			Eudorina spp.	640
24			Golenkinia radiata	20
25			Gonium pectorale	+
26			Micractinium spp.	200
27			Monoraphidium spp.	100
28			Pediastrum duplex	+
29			Scenedesmus spp.	280
30			Schroederia spp.	120
31			Tetraedron spp.	40
32			Treubaria sp.	20
33	CHLOROPHYCEAE	60		
34	輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus spp.	2
35			Filinia spp.	1
36			Polvarthra spp.	11
37			Trichocercidae	1
38	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.	2
39	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	CILIOPHORA	240
40			LOBOSEA	1
41	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	15900
42			鞭毛藻	2060
総 数			75093	63565
種 類 組 成			藍 藻	0
			ク リ プ ト 藻	520
			渦 鞭 毛 藻	240
			黄 金 色 藻	0
			珪 藻	54600
			ユ ー グ レ ナ 藻	60
			緑 藻	1460
			そ の 他 の 植 物 性	17960
			動 物 性	253
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離 (1160× g) により濃縮した。
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤 (1. 0ml及び0. 5ml) に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100～ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレバラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久
備 考				
・定性検鏡において、永久プレバラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 ・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m) で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

採 取 地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 20. 7. 22	H 20. 7. 22
採 取 時 刻			10:40	10:10
全 水 深 (m)			2. 38	1. 70
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Microcystis aeruginosa	+
2			Microcystis wesenbergii	960
3			Phormidium spp.	220
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	(80) (260)
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	180 160
6	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	40 40
7		珪 藻	Attheya zachariasii	40
8			Aulacoseira ambigua	200
9			Aulacoseira distans	260 1920
10			Aulacoseira granulata	60 240
11			Nitzschia acicularis	100 440
12			Nitzschia spp.	380 2540
13			Skeletonema potamos	14500 3260
14			Synedra acus	20
15			Thalassiosiraceae-5	42600 78400
16			Thalassiosiraceae-10	14000 21700
17			Thalassiosiraceae-25	660 2440
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	40
19	緑 色 植 物	緑 藻	Phacus spp.	20 20
20			Ankistrodesmus gracilis	560
21			Coelastrum sp.	320
22			Dichotomococcus sp.	160
23			Dictyosphaerium sp.	320
24			Golenkinia radiata	40 100
25			Gonium pectorale	+
26			Micractinium spp.	1120 1200
27			Monoraphidium spp.	200 260
28			Pediastrum simplex	+
29			Pediastrum tetras	320
30			Pteromonas aculeata	20
31			Scenedesmus spp.	880 1880
32			Schroederia spp.	60
33			Tetraedron spp.	40 20
34			CHLOROPHYCEAE	340 920
35	輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus sp.	1
36	繊 毛 虫	多 膜 口	Filinia sp.	1
37			Polyarthra spp.	2 9
38			Tintinnidium spp.	2
39			CILIOPHORA	60 80
40	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	+
41	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	13300 24900
42			鞭毛藻	760 1860
43			動物性	20
総 数			89802	145733
種 類 組 成			藍 藻	80 1440
			ク リ プ ト 藻	180 160
			渦 鞭 毛 藻	0 40
			黄 金 色 藻	40 0
			珪 藻	72560 111200
			ユ ー グ レ ナ 藻	20 60
			緑 藻	2800 5960
			そ の 他 の 植 物 性	14060 26760
			動 物 性	62 113
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離 (1160×g) により濃縮した。
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100～ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久
備 考				
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 ・ 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m) で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

採取地		根戸下		手賀沼中央			
採取年月日		H 20. 8. 19		H 20. 8. 19			
採取時刻		10:35		10:15			
全水深 (m)		2. 23		1. 58			
採取水深 (m)		0. 20		0. 20			
採水量 (ml)		100		100			
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)		+		
2			Aphanocapsa spp.	(20)	(20)		
3			Merismopedia spp.	(100)	(60)		
4			Phormidium spp.	(520)	(40)		
5			クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		60
6			渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	20	80
7			不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20	+
8				ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	+	20
9					Aulacoseira ambigua	+	+
10					Aulacoseira distans		380
11					Aulacoseira granulata	60	560
12					Aulacoseira spp.	20	240
13					Bacillaria paradoxa	+	
14					Epithemia spp.		20
15					Fragilaria construens		820
16					Fragilaria sp.		80
17					Navicula spp.		20
18					Nitzschia acicularis	80	60
19					Nitzschia holsatica	+	60
20					Nitzschia spp.	80	300
21					Skeletonema potamos	600	1480
22					Surirella spp.	+	20
23					Synedra acus		+
24					Thalassiosiraceae-5	4280	9220
25					Thalassiosiraceae-10	14400	19520
26					Thalassiosiraceae-25	460	720
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+		
28	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160	160		
29			Chlorogonium spp.	20			
30			Chodatella balatonica	360			
31			Closterium spp.	+	+		
32			Coelastrum sphaericum	+			
33			Coronastrum lunatum	40	80		
34			Crucigenia crucifera		320		
35			Dichotomococcus sp.	160	200		
36			Dictyosphaerium spp.	80	1520		
37			Eudorina sp.		320		
38			Golenkinia radiata	20	20		
39			Micractinium spp.	80	1080		
40			Monoraphidium spp.	160	60		
41			Pandorina morum		+		
42			Pediastrum boryanum		320		
43			Pediastrum duplex	160	+		
44			Pediastrum simplex		+		
45			Scenedesmus acuminatus		80		
46			Scenedesmus spp.	320	960		
47			Tetrastrum punctatum		40		
48			Tetrastrum staurogeniaeforme		80		
49			Chlamydomonadaceae	80	180		
50				CHLOROPHYCEAE		20	
51			繊毛虫	-	CILIOPHORA	40	
52			不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5600	13920
総数			27940	53140			
種類組成		藍藻	640	120			
		クリプト藻	0	60			
		渦鞭毛藻	20	80			
		黄金色藻	20	0			
		珪藻	19980	33500			
		ユーグレナ藻	0	0			
		緑藻	1640	5440			
		その他の植物性動物	5600	13940			
			動物性	40	0		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理				
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。				
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム				
備考							
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。							

採取地			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 20. 8. 25	H 20. 8. 25
採取時刻			14:56	14:28
全水深 (m)			2.22	1.50
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出現種名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanizomenon spp.	+
2			Aphanocapsa spp.	(200)
3			Merismopedia spp.	(480)
4			Myxosarcina spp.	(40)
5			Phormidium spp.	(160)
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.	40
8	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Peridinium sp.	20
9			Mallomonas spp.	20
10			Attheya zachariasi	40
11			Aulacoseira ambigua	120
12			Aulacoseira distans	560
13			Aulacoseira granulata	680
14			Ceratoneis arcus var. recta	40
15			Fragilaria construens	240
16			Fragilaria sp.	120
17			Melosira varians	20
18			Nitzschia acicularis	80
19			Nitzschia holsatica	440
20			Nitzschia spp.	400
21			Rhizosolenia longiseta	
22			Skeletonema potamos	2400
23			Surirella spp.	40
24			Synedra acus	20
25			Synedra ulna	+
26			Thalassiosiraceae-5	8520
27			Thalassiosiraceae-10	29600
28			Thalassiosiraceae-25	920
29	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	EUGLENOPHYCEAE	20
30	緑 色 植 物	緑 藻	Actinastrum hantzschii	320
31			Coelastrum sphaericum	640
32			Dicellula sp.	
33			Dichotomococcus sp.	640
34			Dictyosphaerium spp.	1920
35			Elakatothrix spp.	120
36			Eudorina elegans	+
37			Micractinium spp.	80
38			Monoraphidium spp.	360
39			Oocystis spp.	120
40			Pediastrum duplex	
41			Scenedesmus bicaudatus	160
42			Scenedesmus spp.	480
43			Schroederia setigera	40
44			Tetraedron spp.	40
45			Treubaria spp.	40
46			Chlamydomonadaceae	160
47			CHLOROPHYCEAE	160
48	輪 形 動 物	輪 虫	Filinia sp.	1
49	繊 毛 虫	キネトフラグミノフォーラ	Polyarthra spp.	4
50			KINETOFRAGMINOPHORA	3
51			CILIOPHORA	80
52	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μ m 以下)	8960
総 数			59504	50506
種 類 組 成			藍	880
			ク リ プ ト 藻	120
			渦 鞭 毛 藻	0
			黄 金 色 藻	0
			珪 藻	44160
			ユ ー グ レ ナ 藻	20
			緑 藻	5280
			そ の 他 の 植 物 性	8960
			動 物 性	84
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫
備 考				
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

手賀沼

採取地		根戸下		手賀沼中央	
採取年月日		H 20. 9. 3		H 20. 9. 3	
採取時刻		10:22		10:00	
全水深 (m)		2.05		1.35	
採取水深 (m)		0.20		0.20	
採水量 (ml)		100		100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコーム)		(5)
2			Aphanocapsa sp.		(40)
3			Coelosphaerium sp.		(1)
4			Merismopedia sp.		(120)
5			Microcystis aeruginosa		40
6			Microcystis wesenbergii		120
7			Oscillatoria sp.		(4)
8			Phormidium sp.		(5)
9	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		120
10			CRYPTOPHYCEAE		400
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.		+
12	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.		20
13			Mallomonas tonsurata		140
14		珪藻	Attheya zachariasii		20
15			Aulacoseira ambigua		620
16			Aulacoseira distans		100
17			Aulacoseira granulata		440
18			Aulacoseira italica		30
19			Aulacoseira sp.		1600
20			Epithemia sp.		+
21			Fragilaria construens		100
22			Nitzschia acicularis		20
23			Nitzschia holsatica		20
24			Nitzschia spp.		160
25			Skeletonema potamos		7040
26			Surirella sp.		40
27			Synedra acus		5
28			Synedra ulna		5
29			Thalassiosiraceae-5		1200
30			Thalassiosiraceae-10		540
31			Thalassiosiraceae-25		380
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	EUGLENOPHYCEAE		60
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		40
34			Ankistrodesmus falcatus		20
35			Chlamydomonas sp.		20
36			Coelastrum sp.		+
37			Cosmarium sp.		20
38			Crucigenia apiculata		160
39			Dichotomococcus sp.		160
40			Dictyosphaerium spp.		340
41			Eudorina unicocca		+
42			Eudorina sp.		320
43			Gonium pectorale		320
44			Micractinium sp.		80
45			Monoraphidium spp.		60
46			Nephrocytium sp.		+
47			Oocystis sp.		20
48			Pediastrum duplex		120
49			Pediastrum tetras		160
50			Scenedesmus spp.		400
51			Schroederia setigera		20
52			Tetraedron minimum		20
53			Tetrastrum staurogeniaeforme		20
54			Treubaria sp.		20
55			Chlamydomonadaceae		80
56			CHLOROPHYCEAE		220
57	輪形動物	輪虫	Polyarthra sp.		1
58	繊毛虫	—	CILIOPHORA		1
59	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		1
60	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μ m以下)		7200	3840
61		鞭毛藻		2000	960
総		数		23984	29018
種類組成		藍	藻	289	1190
		ク	リプト藻	520	1440
		渦	鞭毛藻	0	20
		黄	金色藻	160	0
		珪	藻	12175	17105
		ユ	ーグレナ藻	60	160
		緑	藻	1580	4300
		そ	の他の植物性動物性	9200	4800
				0	3
検査条件		固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（３種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の３種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５ μ m、１０ μ m、２５ μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地点			根戸下	手賀沼中央		
採取年月日			H 20. 9. 16	H 20. 9. 16		
採取時刻			13:50	13:30		
全水深 (m)			1.88	1.29		
採取水深 (m)			0.20	0.20		
採水量 (ml)			100	100		
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.	(60)	(180)	
2			Lyngbya sp.	(20)	(140)	
3			Merismopedia sp.	(160)	(940)	
4			Microcystis aeruginosa		30	
5			Microcystis wesenbergii		80	
6			Myxosarcina sp.	(20)		
7			Phormidium sp.	(240)	(480)	
8	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	620	1700	
9			CRYPTOPHYCEAE	800	4000	
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	20	8	
11	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.	60		
12		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	60	160	
13		珪藻	Aulacoseira ambigua	120	80	
14			Aulacoseira distans	40	60	
15			Aulacoseira granulata	480	160	
16			Aulacoseira italica	100		
17			Aulacoseira sp.	80		
18			Epithemia sp.		20	
19			Fragilaria construens		120	
20			Nitzschia acicularis		180	
21			Nitzschia holsatica	320	200	
22			Nitzschia spp.	80	540	
23			Skeletonema potamos	3840	1780	
24			Surirella sp.		40	
25			Synedra acus	20	40	
26			Synedra ulna	20		
27			Synedra sp.		20	
28			Thalassiosiraceae-5	6000	36800	
29			Thalassiosiraceae-10	1280	4860	
30			Thalassiosiraceae-25	360	780	
31	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena sp.		+
32				EUGLENOPHYCEAE	300	760
33	緑色植物		緑藻	Actinastrum hantzschii		640
34				Carteria sp.	20	40
35				Chlamydomonas sp.	100	
36				Chlorogonium sp.		80
37				Chodatella sp.	40	20
38				Closteriopsis longissima		20
39		Coelastrum sphaericum		160	+	
40		Crucigenia crucifera		160		
41		Crucigenia sp.		120		
42		Dictyosphaerium spp.		360	3160	
43		Eudorina elegans			640	
44		Eudorina sp.		320	192	
45		Micractinium sp.		200	180	
46		Monoraphidium spp.		140	1120	
47		Oocystis sp.			80	
48		Pandorina morum		160	320	
49		Pediastrum duplex		80	960	
50		Pediastrum simplex		+		
51		Pediastrum tetras		40	+	
52		Scenedesmus acuminatus			240	
53		Scenedesmus bicaudatus			80	
54		Scenedesmus spp.		900	840	
55		Schroederia setigera		20	180	
56		Tetrastrum heterocanthum		80		
57		Westella botryoides			240	
58		Chlamydomonadaceae		800	1060	
59	輪形動物	輪虫	Polyarthra sp.		1	
60	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4400	6400	
61			鞭毛藻	400	1600	
総数			23600	72251		
種類組成		藍	藻	500	1850	
		ク リ プ ト 藻	1420	5700		
		渦 鞭 毛 藻	20	8		
		黄 金 色 藻	60	0		
		珪 藻	12740	45680		
		ユ ー グ レ ナ 藻	300	760		
		緑 藻	3700	10092		
		そ の 他 の 植 物 性	4860	8160		
		動 物 性	0	1		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫			
備考						
・定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis, M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis, M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa, M.viridis, M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地 点			根 戸 下	手賀沼中央	
採 取 年 月 日			H 20. 10. 7	H 20. 10. 7	
採 取 時 刻			13:27	13:08	
全 水 深 (m)			1.90	1.20	
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	
採 水 量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanocapsa spp.	(20)	
2			Merismopedia sp.	(20)	
3			Oscillatoria sp.	(+)	
4			Phormidium sp.	(10)	
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1240	
6			CRYPTOPHYCEAE	4800	
7	渦鞭毛植物	渦 鞭 毛 藻	Peridinium sp.	40	
8	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon sertularia	100	
9			Aulacoseira ambigua	20	
10			Aulacoseira distans	160	
11			Aulacoseira granulata	340	
12			Aulacoseira italica		
13			Fragilaria construens		
14			Nitzschia acicularis	80	
15			Nitzschia holsatica	220	
16			Nitzschia spp.	120	
17			Skeletonema potamos	7400	
18			Synedra acus		
19			Thalassiosiraceae-5	10200	
20			Thalassiosiraceae-10	1800	
21			Thalassiosiraceae-25	180	
22	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	60	
23			Lepocinclis sp.	10	
24			Strombomonas sp.	10	
25	緑 色 植 物	緑 藻	Actinastrum hantzschii		
26			Ankistrodesmus falcatus	80	
27			Carteria sp.	80	
28			Chlamydomonas sp.	120	
29			Chlorogonium sp.	10	
30			Coelastrum sphaericum		
31			Crucigenia crucifera		
32			Dichotomococcus sp.		
33			Dictyosphaerium spp.	380	
34			Elakatothrix sp.		
35			Eudorina elegans	320	
36			Micractinium sp.	160	
37			Monoraphidium spp.	320	
38			Pandorina morum	+	
39			Pediastrum boryanum		
40			Pediastrum duplex	48	
41			Scenedesmus acuminatus	20	
42			Scenedesmus bicaudatus		
43			Scenedesmus spp.	20	
44			Tetraedron sp.		
45			Tetrastrum sp.		
46				Chlamydomonadaceae	60
47			輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus sp.
48	Polyarthra sp.	1			
49	繊 毛 虫	質 膜 口	OLIGOHYMENOPHORA	40	
50			CILLOPHORA	4	
51	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	LOBOSEA	1	
52	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	6000	
53			鞭毛藻	600	
総 数			35095	56312	
種 類 組 成			藍 藻	50	
			ク リ プ ト 藻	6040	
			渦 鞭 毛 藻	40	
			黄 金 色 藻	100	
			珪 藻	20520	
			ユ ー グ レ ナ 藻	80	
			緑 藻	1618	
			そ の 他 の 植 物 性 動 物	6600	
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備 考					
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 20. 10. 27	H 20. 10. 27	
採取時刻			13:28	13:08	
全水深 (m)			2. 02	1. 33	
採取水深 (m)			0. 20	0. 20	
採水量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(40)	
2			Aphanothece spp.	(20)	
3			Lyngbya sp.	(20)	
4			Merismopedia sp.	(40)	
5			Phormidium sp.	(20)	
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1460	
7			CRYPTOPHYCEAE	2580	
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	20	
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia	80	
10		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	10	
11			珪藻	Attheya zachariasii	20
12				Aulacoseira ambigua	360
13				Aulacoseira distans	100
14				Aulacoseira granulata	320
15				Aulacoseira italica	200
16				Aulacoseira sp.	80
17				Fragilaria construens	40
18				Melosira varians	10
19				Nitzschia acicularis	40
20				Nitzschia holsatica	200
21				Nitzschia spp.	20
22				Skeletonema potamos	9920
23				Synedra acus	+
24				Synedra berolinensis	40
25				Thalassiosiraceae-5	10200
26				Thalassiosiraceae-10	1000
27	Thalassiosiraceae-25	320			
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	60	
29	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	40	
30			Carteria sp.	20	
31			Chlamydomonas sp.	20	
32			Chlorogonium sp.	20	
33			Chodatella quadriseta	20	
34			Closterium spp.	40	
35			Crucigenia crucifera	80	
36			Crucigenia lauterbornii	120	
37			Dichotomococcus sp.	20	
38			Dictyosphaerium spp.	180	
39			Eudorina elegans	160	
40			Monoraphidium spp.	340	
41			Pediastrum boryanum	160	
42			Pediastrum duplex	+	
43			Scenedesmus acuminatus	40	
44			Scenedesmus bicaudatus	80	
45			Scenedesmus spp.	160	
46			Schroederia setigera	20	
47			Tetrastrum staurogeniaeforme	20	
48			CHLOROPHYCEAE	400	
49	輪形動物	輪虫	Keratella spp.	1	
50			Polyarthra spp.	3	
51	繊毛虫	貧膜口	OLIGOHYMENOPHORA	40	
52			CILIOPHORA	1	
53	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	3000	
54			鞭毛藻	200	
総数			31811	96395	
種類組成		藍藻	80	400	
		クリプト藻	4040	2020	
		渦鞭毛藻	20	0	
		黄金色藻	80	0	
		珪藻	22780	87330	
		ユーグレナ藻	60	40	
		緑藻	1500	2000	
		その他の植物性動物	3210	4580	
検査条件			41	25	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採 取 地 点			根 戸 下	手賀沼中央	
採 取 年 月 日			H 20. 11. 5	H 20. 11. 5	
採 取 時 刻			10:32	10:15	
全 水 深 (m)			2. 02	1. 30	
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	
採 水 量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanocapsa sp.	(20)	
2			Oscillatoria sp.	(40)	
3			Phormidium sp.	(20)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120	
5			CRYPTOPHYCEAE	280	
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	+	
7	不等毛植物	黄 金 色 藻	Mallomonas tonsurata	10	
8			Synura spp.	+	
9		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	5	
10		珪 藻	Aulacoseira ambigua	80	
11			Aulacoseira distans	240	
12			Aulacoseira granulata	160	
13			Fragilaria construens	20	
14			Navicula spp.	40	
15			Nitzschia acicularis	+	
16			Nitzschia holsatica	30	
17			Nitzschia spp.	80	
18			Skeletonema potamos	450	
19			Synedra acus	5	
20			Synedra ulna	5	
21			Thalassiosiraceae-5	1240	
22			Thalassiosiraceae-10	1000	
23			Thalassiosiraceae-25	30	
24	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	40	
25	緑 色 植 物	緑 藻	Closterium sp.	10	
26			Eudorina sp.	+	
27			Monoraphidium spp.	90	
28			Mougeotia sp.	+	
29			Pediastrum boryanum	+	
30			Pediastrum duplex	+	
31			Pediastrum simplex	+	
32			Planktosphaeria gelatinosa	40	
33			Scenedesmus acuminatus	40	
34			Schroederia setigera	10	
35			Tetrastrum staurogeniaeforme	40	
36			Chlamydomonadaceae	40	
37			織 毛 虫	PERITRICHIDA	2
38				CILIOPHORA	9
52	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	4400	
53			鞭毛藻	160	
総 数			8466	36161	
種 類 組 成		藍 藻	60	50	
		ク リ プ ト 藻	400	400	
		渦 鞭 毛 藻	0	5	
		黄 金 色 藻	10	10	
		珪 藻	3345	34605	
		ユ ー グ レ ナ 藻	40	15	
		緑 藻	50	220	
		そ の 他 の 植 物 性	4560	845	
		動 物 性	1	11	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1. 0ml及び0. 5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地			根戸下		手賀沼中央	
採取年月日			H 20. 11. 19		H 20. 11. 19	
採取時刻			13:35		13:18	
全水深 (m)			1. 92		1. 41	
採取水深 (m)			0. 20		0. 20	
採水量 (ml)			100		100	
No.	門	綱	出現種名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Merismopedia sp.			(40)
2			Phormidium sp.		(5)	
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		320	440
4			CRYPTOPHYCEAE		120	1060
5	不 等 毛 植 物	珪 藻	Asterionella formosa		14	
6			Aulacoseira ambigua		95	20
7			Aulacoseira distans		320	25
8			Aulacoseira granulata		130	360
9			Aulacoseira italica		35	65
10			Bacillaria paradoxa			+
11			Fragilaria construens		40	60
12			Fragilaria crotonensis			20
13			Gomphonema sp.		20	
14			Nitzschia acicularis		20	
15			Nitzschia holsatica			10
16			Nitzschia spp.		20	40
17			Rhizosolenia longiseta			20
18			Skeletonema potamos		8800	13280
19			Synedra acus		5	15
20			Thalassiosiraceae-5		9400	10640
21			Thalassiosiraceae-10		2540	4660
22			Thalassiosiraceae-25			280
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		5	
24	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus sp.		80	120
25			Chlorogonium sp.		20	
26			Closterium sp.		1	
27			Crucigenia sp.		40	
28			Micractinium sp.			32
29			Monoraphidium spp.			120
30			Pediastrum tetras			+
31			Planktosphaeria gelatinosa		80	320
32			Scenedesmus acuminatus		160	80
33			Scenedesmus spp.		120	560
34			Selenastrum minutum		20	
35			Staurastrum sp.			2
36			Chlamydomonadaceae		140	
37	繊 毛 虫	多 膜 口	POLYHYMENOPHORA		3	
38			CILIOPHORA		5	3
39	不 明 プ ラ ン ク ト ン	—	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		1680	3560
40			鞭毛藻		540	620
41			鞭毛虫		+	+
総 数			24778		36452	
種 類 組 成			藍 藻		5	40
			ク リ プ ト 藻		440	1500
			渦 鞭 毛 藻		0	0
			黄 金 色 藻		0	0
			珪 藻		21439	29495
			ユ ー グ レ ナ 藻		5	0
			緑 藻		661	1234
			そ の 他 の 植 物 性 動 物 性		2220	4180
検 査 条 件			固 定 条 件		定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検 鏡 者 所 属 氏 名		(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備 考						
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地			根戸下		手賀沼中央			
採取年月日			H 20. 12. 4		H 20. 12. 4			
採取時刻			10:50		11:20			
全水深 (m)			1.75		1.20			
採取水深 (m)			0.20		0.20			
採水量 (ml)			100		100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Oscillatoria sp.		(1)			
2			Phormidium sp.		(8)	(80)		
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.		20			
4			CRYPTOPHYCEAE		40	20		
5	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia			80		
6			Amphora sp.		20			
7	珪藻	Asterionella formosa		4				
8		Aulacoseira ambigua		28	60			
9		Aulacoseira distans		200	160			
10		Aulacoseira granulata			7			
11		Aulacoseira italica		7	20			
12		Bacillaria paradoxa		+				
13		Melosira varians		12				
14		Navicula spp.		60				
15		Nitzschia acicularis		12	12			
16		Nitzschia holsatica			16			
17		Nitzschia spp.		80	40			
18		Skeletonema potamos		5460	40200			
19		Synedra acus		4	20			
20		Synedra ulna			+			
21		Thalassiosiraceae-5		80	160			
22		Thalassiosiraceae-10		1380	6220			
23		Thalassiosiraceae-25		560	4080			
24		ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		2		
25		緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus sp.		4	60	
26				Chlamydomonas sp.			8	
27	Chodatella sp.				20			
28	Closterium sp.				4			
29	Eudorina sp.				160			
30	Golenkinia radiata			4				
31	Micractinium sp.			60	480			
32	Monoraphidium sp.				20			
33	Scenedesmus spp.			16	40			
34	繊毛虫			多膜口	POLYHYMENOPHORA		6	40
35					CILIOPHORA		20	
36	不明プランクトン				微小鞭毛藻（5 μm以下）		800	4300
37		鞭毛藻			280	300		
総数					9168	56607		
種類組成			藍藻		9	80		
			クリプト藻		60	20		
			渦鞭毛藻		0	0		
			黄金色藻		0	80		
			珪藻		7907	50995		
			ユーグレナ藻		2	0		
			緑藻		84	792		
			その他の植物性動物		1080	4600		
			動植物性		26	40		
検査条件			固定条件		定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
			分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
			検鏡条件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名		（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫			
備考								
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。								
・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。								
・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。								
・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。								
・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。								
・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。								
・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。								
また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。								
・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。								
・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。								
・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。								

採取地 点			根 戸 下	手賀沼中央	
採 取 年 月 日			H 20. 12. 15	H 20. 12. 15	
採 取 時 刻			13:20	13:04	
全 水 深 (m)			1. 94	1. 21	
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	
採 水 量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Phormidium sp.	(8)	
2	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	120	
3			CRYPTOPHYCEAE	60	
4	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon sociale	4	
5			Mallomonas sp.	4	
6			Synura sp.	8	
7		珪 藻	Amphora sp.	4	
8			Asterionella formosa		
9			Aulacoseira distans	60	
10			Aulacoseira granulata	40	
11			Aulacoseira sp.	16	
12			Bacillaria paradoxa	+	
13			Melosira varians	8	
14			Navicula sp.	20	
15			Nitzschia holsatica	8	
16			Nitzschia sp.	20	
17			Skeletonema potamos	9460	
18			Synedra acus	10	
19			Synedra ulna	4	
20	Thalassiosiraceae－5	80			
21	Thalassiosiraceae－10	1280			
22	Thalassiosiraceae－25	1440			
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		
24	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus sp.		
25			Carteria sp.		
26			Chlamydomonas sp.	20	
27			Closterium sp.	20	
28			Coelastrum cambricum	160	
29			Dictyosphaerium sp.	160	
30			Scenedesmus spp.	120	
31			CILIOPHORA	8	
32			不 明 プ ラ ン ク ト ン	微小鞭毛藻（5 μ m以下）	600
33				鞭毛藻	80
総 数			13778	59513	
種 類 組 成		藍 藻	8	80	
		ク リ プ ト 藻	180	200	
		渦 鞭 毛 藻	0	0	
		黄 金 色 藻	16	11	
		珪 藻	12426	55936	
		ユ ー グ レ ナ 藻	0	20	
		緑 藻	460	300	
		そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	680	2960	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 mlを遠心分離（1160× g）により濃縮した。		
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1. 0ml及び0. 5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備 考					
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

手賀沼

採 取 地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 21. 1. 7	H 21. 1. 7
採 取 時 刻			10:30	10:00
全 水 深 (m)			1. 90	1. 20
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Phormidium sp.	(20)
2	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	80
3			CRYPTOPHYCEAE	40
4			Asterionella formosa	140
5	不 等 毛 植 物	珪 藻	Aulacoseira distans	80
6			Aulacoseira granulata	320
7			Aulacoseira sp.	120
8			Aulacoseira sp.	160
9			Fragilaria construens	70
10			Melosira varians	+
11			Navicula spp.	40
12			Nitzschia acicularis	60
13			Nitzschia holsatica	40
14			Nitzschia spp.	5
15			Skeletonema potamos	30
16			Synedra acus	5
17			Synedra ulna	1520
18			Synedra sp.	4400
19			Thalassiosiraceae-5	10
20			Thalassiosiraceae-10	20
21	Thalassiosiraceae-25	480		
22	Ankistrodesmus falcatus	9780		
23	Chlamydomonas spp.	46800		
24	Closterium sp.	8420		
25	Monoraphidium spp.	20		
26	Oocystis sp.	80		
27	Scenedesmus acuminatus	80		
28	Scenedesmus spp.	+		
29	Chlamydomonadaceae	40		
30	纖 毛 虫	ー	CILIOPHORA	
31	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	280
			鞭毛藻	20
総 数			16012	61267
種 類 組 成			藍 藻	20
			ク リ プ ト 藻	5
			渦 鞭 毛 藻	120
			黄 金 色 藻	180
			珪 藻	0
			ユ ー グ レ ナ 藻	0
			緑 藻	15430
			そ の 他 の 植 物 性 動 物	60341
検 査 条 件			固 定 条 件	0
			分 離 条 件	10
			検 鏡 条 件	定 量 試 料 : グ ル タ ー ル ア ル デ ヒ ド 溶 液 に よ る 固 定 (1 %) 定 性 試 料 : 無 処 理
			検 鏡 者 所 属 氏 名	定 量 試 料 : 採 水 試 料 を 原 液 及 び 適 宜 希 釈 し て 検 鏡 試 料 と し た 。 定 性 試 料 : 採 水 試 料 7 ml を 遠 心 分 離 (1160× g) に よ り 濃 縮 し た 。 定 量 試 料 : 専 用 計 数 盤 (1. 0 ml 及 び 0. 5 ml) に 検 鏡 試 料 を 注 入 し て 一 旦 夜 放 置 後 、 倒 立 型 顕 微 鏡 (100 ～ 400 倍) で 検 鏡 し た 。 定 性 試 料 : プ レ バ ー ト を 作 成 し 、 正 立 型 顕 微 鏡 で 検 鏡 し た 。 (財) 千 葉 県 環 境 財 団 環 境 調 査 グ ル ー プ 鶴 岡 由 紀 夫
備 考				
・ 定 性 検 鏡 に お い て 、 永 久 プ レ バ ー ト を 作 成 し て 珪 藻 綱 の 種 の 確 認 を 行 っ た 。 ・ 計 数 値 の 単 位 は 、 「 細 胞 / ml 」 又 は 「 個 体 / ml 」 で あ る 。 ・ 細 胞 数 の 計 数 が 困 難 で あ る 種 に つ い て は 、 群 体 数 で 計 数 し て そ の 結 果 に () を 付 し た 。 ・ 定 量 検 鏡 (計 数 時) に お い て 未 出 現 の 種 が 定 性 検 鏡 で 確 認 さ れ た 場 合 は 、 結 果 を + で 示 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Anabaena 属 の 種 は 、 同 定 が 困 難 で あ る た め ト リ コ ー ム の 形 態 別 (3 種 類) に 各 々 計 数 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Aphanizomenon 属 と 藍 藻 綱 Raphidiopsis 属 は 、 異 質 細 胞 形 成 の 有 無 で 同 定 さ れ る た め 特 徴 的 な 種 以 外 は 区 別 せ ず に Aphanizomenon 属 と し て 計 数 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Microcystis 属 の 種 は 、 群 体 の 形 質 か ら M. viridis, M. wesenbergii は 容 易 に 同 定 で き る が 、 こ の 2 種 類 以 外 の も の に つ い て は 同 定 が 困 難 な 場 合 が あ る 。 し た が っ て 、 M. viridis, M. wesenbergii 以 外 の 種 類 は 、 最 も 一 般 的 に 出 現 し て い る M. aeruginosa と し て 同 定 し 、 M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の 3 種 類 に つ い て 各 々 計 数 し た 。 ・ また 、 単 独 細 胞 を 計 数 し た も の は 、 す べ て M. aeruginosa と し た 。 ・ 珪 藻 綱 Thalassiosira 科 の 種 (Cyclotella 属 、 Stephanodiscus 属 等) は 、 光 学 顕 微 鏡 下 で の 同 定 が 困 難 で あ る た め 細 胞 の 殻 面 直 径 (3 サ イ ズ : 5 μ m 、 1 0 μ m 、 2 5 μ m) で 区 別 し て 各 々 計 数 し た 。 ・ 珪 藻 綱 Nitzschia acicularis は 、 類 似 種 を 含 め て 計 数 し た 。 ・ 珪 藻 綱 Aulacoseira 属 の 種 は 、 従 来 Melosira 属 で 分 類 さ れ て い た が 、 胞 紋 構 造 や 連 結 針 の 違 い か ら Aulacoseira 属 に 組 み 替 え ら れ て お り 、 一 般 的 に 使 用 さ れ て い る こ と か ら 本 結 果 も こ れ に 従 っ た 。				

採取地			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 21. 1. 28	H 21. 1. 28	
採取時刻			10:05	9:45	
全水深 (m)			1.95	1.26	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	(20)	(80)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	60	5
3			CRYPTOPHYCEAE		40
4	不等毛植物	黄金色藻 珪藻	Dinobryon sp.	20	
5			Achnanthes sp.	20	20
6			Asterionella formosa	32	22
7			Aulacoseira ambigua	40	5
8			Aulacoseira distans	1500	780
9			Aulacoseira granulata	100	40
10			Aulacoseira sp.		15
11			Epithemia sp.		10
12			Fragilaria construens		60
13			Gomphonema sp.		5
14			Melosira varians	2	20
15			Navicula spp.	40	60
16			Nitzschia acicularis	120	120
17			Nitzschia holsatica	20	
18			Nitzschia spp.	100	
19			Skeletonema potamos	80	760
20			Surirella sp.		10
21			Synedra acus	640	340
22			Synedra ulna		20
23			Thalassiosiraceae-5	1780	3460
24			Thalassiosiraceae-10	4760	54200
25			Thalassiosiraceae-25	1260	6040
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	4	20
27	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	20	
28			Chlamydomonas sp.	40	
29			Chodatella quadriseta	10	40
30			Monoraphidium sp.	20	40
31			Oocystis sp.		60
32			Scenedesmus spp.	40	80
33			Schroederia setigera	20	20
34			Selenastrum minutum	20	
35			Chlamydomonadaceae	60	
36			繊毛虫	多膜口	Tintinnidium sp.
37		ー	CILIOPHORA	1	7
38	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	400	240
39			鞭毛藻	160	20
総数			11389	66640	
種類組成		数			
		藍藻	20	80	
		クリプト藻	60	45	
		渦鞭毛藻	0	0	
		黄金色藻	20	0	
		珪藻	10494	65987	
		ユーグレナ藻	4	20	
		緑藻	230	240	
		その他の植物性動物	560	260	
		1	8		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。					
・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。					
・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。					
・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。					
・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。					
・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。					
・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。					
また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。					
・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。					
・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。					
・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 21. 2. 4	H 21. 2. 4
採 取 時 刻			9:47	9:16
全 水 深 (m)			1.96	1.30
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanocapsa sp.	(20)
2			Phormidium sp.	(40)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.	20
4			CRYPTOPHYCEAE	80
5	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Synura sp.	30
6			Achnanthes sp.	40
7			Amphora sp.	20
8			Asterionella formosa	5
9			Aulacoseira ambigua	120
10			Aulacoseira distans	280
11			Aulacoseira granulata	20
12			Aulacoseira sp.	60
13			Fragilaria construens	160
14			Gomphonema sp.	20
15			Melosira varians	20
16			Navicula spp.	140
17			Nitzschia acicularis	10
18			Nitzschia holsatica	15
19			Nitzschia spp.	120
20			Pinnularia sp.	+
21			Skeletonema potamos	200
22			Synedra acus	30
23			Synedra berolinensis	20
24			Synedra ulna	5
25	Thalassiosiraceae-5	200		
26	Thalassiosiraceae-10	2440		
27	Thalassiosiraceae-25	20		
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20
29	緑 色 植 物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus	5
30			Chlamydomonas sp.	40
31			Closteriopsis longissima	+
32			Dictyosphaerium spp.	20
33			Micractinium sp.	80
34			Monoraphidium sp.	40
35			Scenedesmus spp.	10
36			纖 毛 虫	ー
37	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	120
38			鞭毛藻	160
総 数			4325	18574
種 類 組 成		藍 藻	40	60
		ク リ プ ト 藻	100	80
		渦 鞭 毛 藻	0	0
		黄 金 色 藻	30	0
		珪 藻	3785	17965
		ユ ー グ レ ナ 藻	20	0
		緑 藻	70	225
		そ の 他 の 植 物 性	280	240
		動 物 性	0	4
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
		検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備 考				
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

採取地 点			根 戸 下	手賀沼中央
採 取 年 月 日			H 21. 3. 4	H 21. 3. 4
採 取 時 刻			10:23	10:00
全 水 深 (m)			1.82	1.20
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100
No.	門	綱	出 現 種 名	
1	藍 色 植 物	藍 藻	Phormidium sp.	(6)
2	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	60
3	不等毛植物	黄 金 色 藻	Dinobryon divergens	6
4			Synura sp.	16
5			CHRYSOPHYCEAE	2
6		珪 藻	Achnanthes sp.	1
7			Asterionella formosa	12
8			Aulacoseira ambigua	78
9			Aulacoseira distans	720
10			Aulacoseira granulata	17
11			Aulacoseira sp.	34
12			Epithemia sp.	1
13			Fragilaria construens	50
14			Gomphonema sp.	10
15			Melosira varians	4
16			Navicula pupula	6
17			Navicula spp.	5
18			Nitzschia acicularis	140
19			Nitzschia holsatica	8
20			Nitzschia spp.	280
21			Skeletonema potamos	300
22			Synedra acus	12
23			Synedra ulna	1
24			Thalassiosiraceae-5	80
25			Thalassiosiraceae-10	1700
26	緑 色 植 物	緑 藻	Actinastrum hantzschii	4
27			Chlamydomonas sp.	180
28			Chodatella sp.	1
29			Monoraphidium sp.	4
30			Scenedesmus spp.	12
31			Chlamydomonadaceae	60
32	不 明 プ ラ ン ク ト ン	鞭毛藻		280
総 数			3970	13799
種 類 組 成			藍	藻
			ク リ プ ト	藻
			渦 鞭 毛	藻
			黄 金 色	藻
			珪	藻
			ユ ー グ レ ナ	藻
			緑	藻
			そ の 他 の 植 物 性	
			動 物 性	
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫
備 考				
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。				
・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。				
・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。				
・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。				
・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。				
・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。				
・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。				
・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。				
・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。				
・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

手賀沼

採取地			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 21. 3. 16	H 21. 3. 16	
採取時刻			10:06	9:50	
全水深 (m)			2. 00	1. 35	
採取水深 (m)			0. 20	0. 20	
採水量 (ml)			100	100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	(10)	(3)
2			Spirulina sp.	(100)	(60)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		60
4			CRYPTOPHYCEAE	60	120
5	不等毛植物	黄金色藻 珪藻	Dinobryon sertularia	3	
6			Asterionella formosa	8	30
7			Aulacoseira ambigua	147	
8			Aulacoseira distans	100	480
9			Aulacoseira granulata		60
10			Fragilaria construens		200
11			Gomphonema spp.		1
12			Navicula spp.	80	2
13			Nitzschia acicularis	80	80
14			Nitzschia holsatica	9	
15			Nitzschia spp.	140	100
16			Skeletonema potamos	620	2980
17			Synedra acus	30	40
18			Synedra rumpens		20
19			Thalassiosiraceae-5	700	3020
20			Thalassiosiraceae-10	2460	23860
21	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	28	
22			Ankistrodesmus falcatus		100
23			Chlamydomonas sp.	620	1600
24			Micractinium sp.	20	
25			Monoraphidium spp.		20
26			Scenedesmus spp.	16	10
27			Chlamydomonadaceae	20	100
28	繊毛虫	多膜口 ー	POLYHYMENOPHORA		2
29			CILIOPHORA	10	30
30	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	20	40
総数			5281	33018	
種類組成			藍藻	110	63
			クリプト藻	60	180
			渦鞭毛藻	0	0
			黄金色藻	3	0
			珪藻	4374	30873
			ユーグレナ藻	0	0
			緑藻	704	1830
			その他の植物性動物	20	40
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					